【相良村】
ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

「校内通信ネットワーク環境整備等に関する調査」（文部科学省・令和5年11月実施）の結果では、「学校規模ごとの当面の推奨帯域」（文部科学省・令和6年4月）を超える学校数は、以下の通りとなる。

- ・ ネットワーク速度が確保できている学校数・・・3校/3校
- ・ 総学校数に占める割合・・・100％

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

（1）ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

文部科学省が求める「学校規模ごとの当面の推奨帯域」は全ての学校が満たしているが、今後の更なるICT利活用が見込まれるため、校内ネットワークの強化を目的として令和7年度以降にネットワークアセスメントを実施予定である。

ネットワークアセスメントの実施時期は未定である。

（2）ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

校内ネットワークは現時点では基準を満たしているが、ネットワークアセスメントの結果を踏まえて解決策の検討し、対処していく。

なお、ICTの更なる活用が見込まれることから、校内ネットワークの強化を令和8年度より行う予定としている。

主な強化として、拠点用ルーターを1Gbpsから2Gbps対応の機器へ、アクセスポイントをWi-Fi5からWi-Fi6対応の機器へ変更予定としている。

この強化変更によりネットワーク速度は必要以上の速度を理論上出せることになるため、授業等において、不具合が生じにくいようになる。

（3）ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決方法と実施スケジュール

ネットワークアセスメントの結果を踏まえて、解決策を検討し、対処していく。